資料１５

第２回沖縄県がん診療連携協議会　報告資料

７．前回の協議会の報告事項「沖縄県がんサポートハンドブック配布の対応の改善について」

＊　沖縄県がん診療連携協議会でのご意見

- 全国的に，沖縄県は医師から配っている好事例として紹介されている一方で，がん患者さんにきちんと手渡しされていないとの指摘がある．事実であれば，院内配布に取り組んでいただきたい．（有識者委員）
- 「患者さんは主治医から直接いただくのが理想的」（患者会関係委員）

＊　対策　（相談支援部会の活動）

１．拠点病院（計３病院）

相談支援部会の委員が自ら勤務先の病院において、研修会や説明会を行う。

それぞれの病院の実情に合わせて、現実的な対応、効果のある対応を行う。拠点病院では、全職員向けの大きな研修会を行うよりは、各診療科の医局会（定例会議）での説明が効果的であると考えた。

２．支援病院とがん専門医療機関（沖縄県保健医療計画）（計１７病院）

（１）相談支援部会の委員が自ら勤務先の病院（沖縄病院、県立南部医療センター、ハートライフ病院の 3 施設）において、研修会や説明会を行う。

（２）それ以外の施設に対しては、相談支援部会委員が分担して、出張研修会を行う。

３．説明会の基本内容

医師・看護師・がん相談に携わる方を対象に、「おきなわがんサポートハンドブック」の主旨、内容、作成の経緯、活用方法等について 15 分～30 分程度の説明会を行う。その際、スライドを使用したりサポートハンドブックを実際に見せながら説明する。

あわせて、外来もしくは病棟にて，医師を始めとする医療者から，担当がん患者さんへ，できるだけ早く（なるべく告知時）にハンドブックを手渡しするよう協力を依頼する。

《　実施済み医療機関　》

１．琉球大学医学部附属病院　　説明者：琉球大学医学部附属病院がんセンター長

①日時：平成 25 年 6 月 3 日（月）16:00～16:15（医局長会議内）

人数：約 10 人

②日時：平成 25 日 6 月 24 日（月）～7 月末、（各医局会議内）

（第一内科・第二内科・第三内科・第一外科・第二外科・脳神経外科・整形外科・産婦人科・小児科・皮膚科・耳鼻咽喉科・放射線科・麻酔科・歯科口腔外科の計 14 診療科）

人数：各 10 人～20 人（医学生を除く）

③日時：平成 25 日 6 月 3 日（月）16：45～17:00（リンクナース委員会内）

説明者：琉球大学医学部附属病院ソーシャルワーカー

人数：約 40 人

２．那覇市立病院　　説明者：那覇市立病院医療支援部総合相談センター長

日時：平成 25 年 6 月 3 日（月）17：30～17：45（医局会議内）

人数：約 50 人

３．沖縄赤十字病院　　説明者：琉球大学医学部附属病院がんセンター長
日時：平成 25 年 7 月 9 日（火）18：00～18：30（緩和ケア委員会終了後）
参加人数：28 人

４．沖縄病院　　説明者：沖縄病院　認定看護師、企画課経営企画室長
①日時：平成 25 年 5 月 16 日（木）17:30～17:45（緩和ケア委員会終了後）
参加人数：25 人
②日時：平成 25 年 5 月 28 日（火）17:30～17:45（医局会義内）
参加人数：20 人
③日時：平成 25 年 6 月 10 日（月）14:00～14:15（看護師長会議内）
人数：13 人

５．Dr 久高のマンマ家クリニック　説明者：那覇市立病院医療支援部総合相談センター長
日時：平成 25 年 7 月 3 日（月）13：30～13:45
人数：約２名

《　調整中の医療機関　》

１．県立中部病院　　説明者：吉本委員（中部病院）
日時：平成 25 年 8 月 6 日（火）15：00～予定　リンクナース委員会内
平成 25 年 8 月 8 日（木）7：30～予定　医局会議内
２．沖縄県立宮古病院　　説明者：増田委員（琉球大学医学部附属病院がんセンター）
日時：平成 25 年 9 月 20 日（金）17：15～18：00 予定
３．沖縄県立八重山病院　　説明者：増田委員（琉球大学医学部附属病院がんセンター）
日時：平成 25 年 8 月 27 日（火）　17：15～18：00 予定
４．社会医療法人仁愛会 浦添総合病院　説明者：樋口委員（那覇市立病院医療支援部総合相談センター）
日時：平成 25 年 8 月 13 日（金）18：00～予定
５．宮良クリニック　　説明者：樋口委員（那覇市立病院医療支援部総合相談センター）
日時：平成 25 年 8 月 3 日（土）予定
６．社会医療法人かりゆし　ハートライフ病院　　説明者：望月委員（ハートライフ病院）
日時：平成 25 年 8 月 15 日（木）17：30～予定　医局会議内

７．北部地区医師会病院　　説明者：吉本委員（中部病院）
８．社会医療法人敬愛会　中頭病院・ちばなクリニック　　説明者：吉本委員（中部病院）
９．中部徳洲会病院　　説明者：吉本委員（中部病院）
10．沖縄県立南部医療センター・こども医療センター　　説明者：永吉委員（南部医療センター・こども医療センター）
11．社会医療法人友愛会　豊見城中央病院　　説明者：増田委員（琉球大学医学部附属病院がんセンター）
12．那覇西クリニック・那覇西クリニックまかび　　説明者：樋口委員（那覇市立病院医療支援部総合相談センター）
13．南部徳洲会病院　　説明者：増田委員（琉球大学医学部附属病院がんセンター）

資料１５
（当日資料）

おきながｈがんサポートハンドブック第３版改訂に向けて

沖縄県相談支援部会

沖縄県がん対策推進計画（第２次）　にて
がん患者等関係者への支援
イ　情報提供体制

【達成目標】

指標項目	現状値	平成 29 年度
がんサポートハンドブックの更新	毎年１回	毎年１回

と示されているように、県の計画通り、毎年更新として第４版改定に取り組みたい。

〈　検討内容　〉

①作成プロセスの検討
・製作者に患者さん・ご家族・ご遺族等、より当事者に近い立場の方に参画していただけるよう制作委員の選定を進める。

②配布状況の明示
・随時、配布到達率を示せるよう、拠点病院・支援病院・がん専門医療機関で配布数の把握と情報共有ができるよう、配布体制の見直しを図る。

③アンケート評価の確認
・発行と同時に配布している第３版アンケートの回収率を向上させ、配布後の評価について確認を進める。９月中に回収を終え、１０月を目処に結果を取りまとめる予定。
・各コンテンツに関するより詳細な評価を得るために追加アンケートも予定しており、掲載内容に対する評価を改訂に反映させる。

④内容の検討
・相談窓口や患者会、制度等に関する情報を、最新の情報へ追加・修正を行う。
・キーワードごとの索引をつけるなど、情報をよりスムーズに探せるよう改訂を行う。
・がん登録情報や医療機能調査結果等と連動し、より詳しい医療機関の診療体制や臨床試験の実施情報などの掲載を検討する。
・３版改定時に追加した情報を再検討する。（「小児がん」「就労支援」「グリーフケア」に関する情報、小児がんサバイバーによる手記、医療事故に関する２つのコラム）

〈　参考　〉

がんサポートハンドブック第１版についてのアンケート調査

【目的】

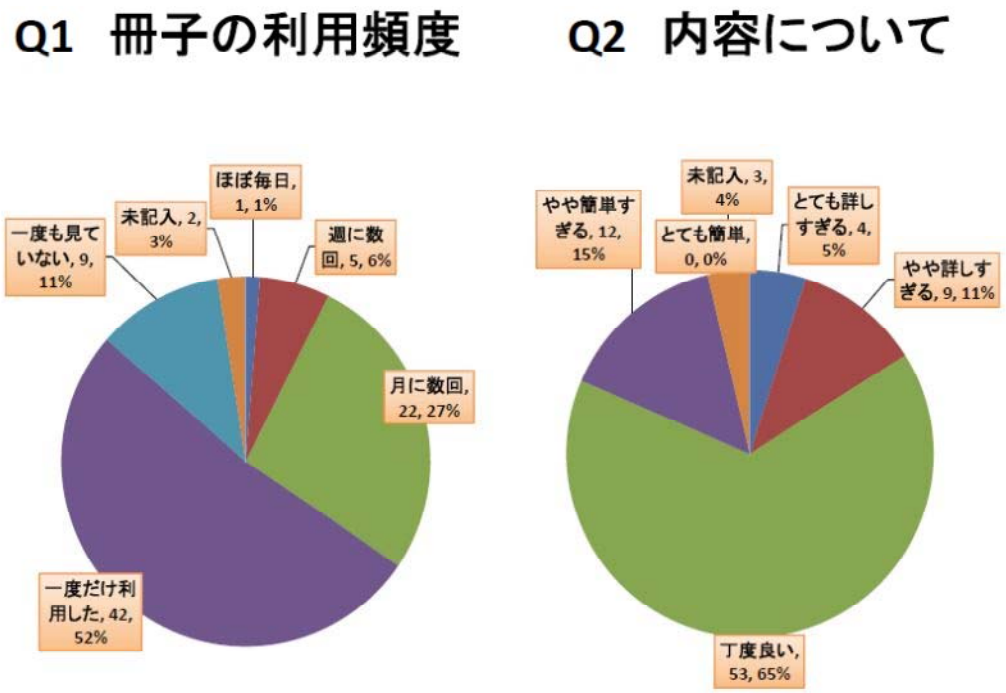
- 配布後の活用状況について把握するため，アンケート調査を行った．

【方法】

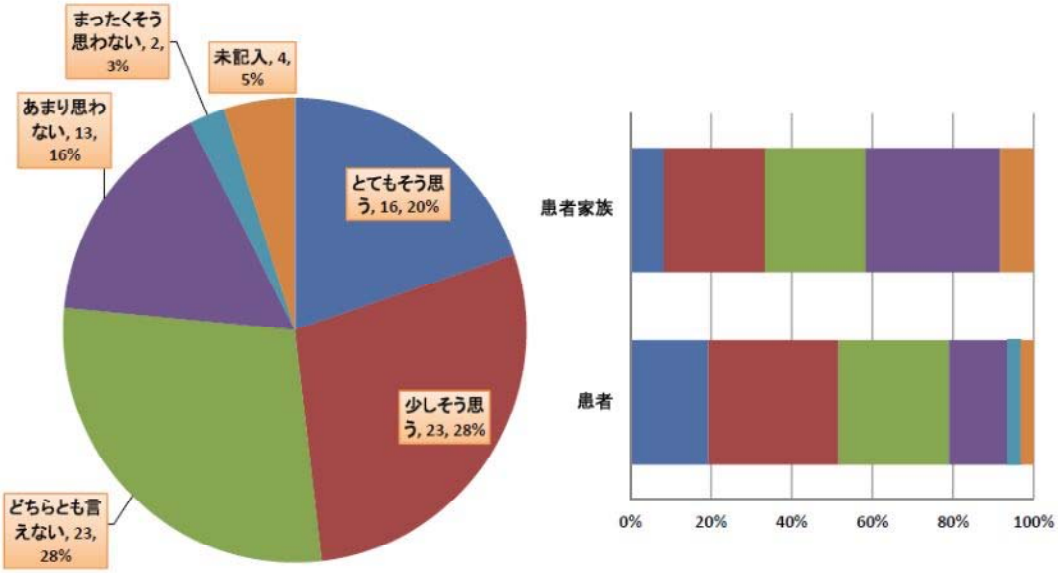
- ２０１１年６月～２０１２年５月までの１年間に，がん患者およびその家族に対してハンドブックと調査票を同時配布し，1～3 ヶ月後に調査表を回収した．

【結果】

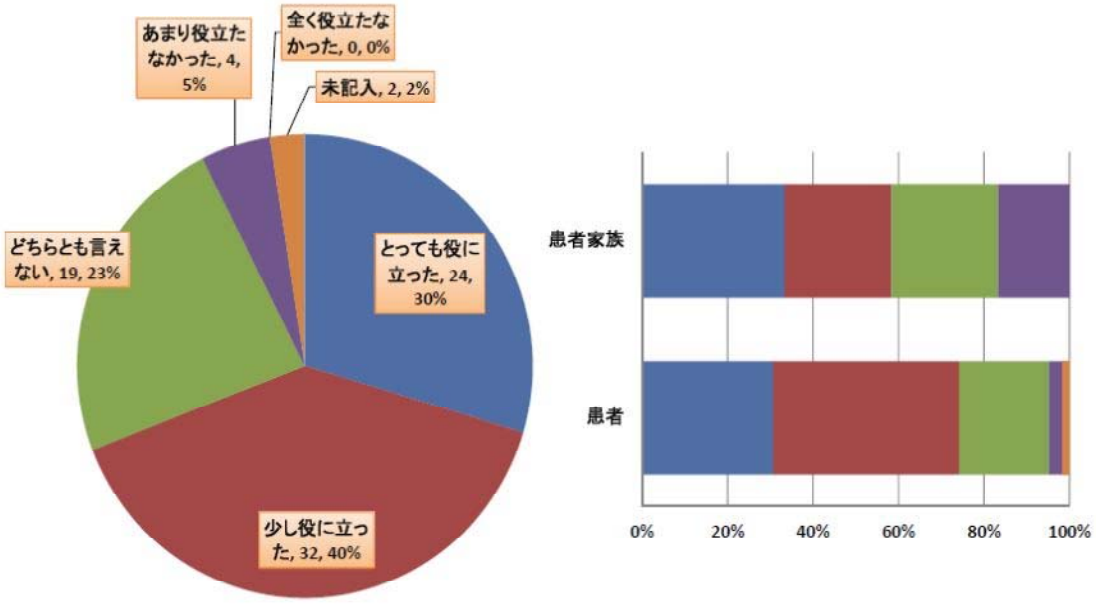
- 全回答者；114 名
- そのうち，医療関係者を除く 81 名について，解析を行った．



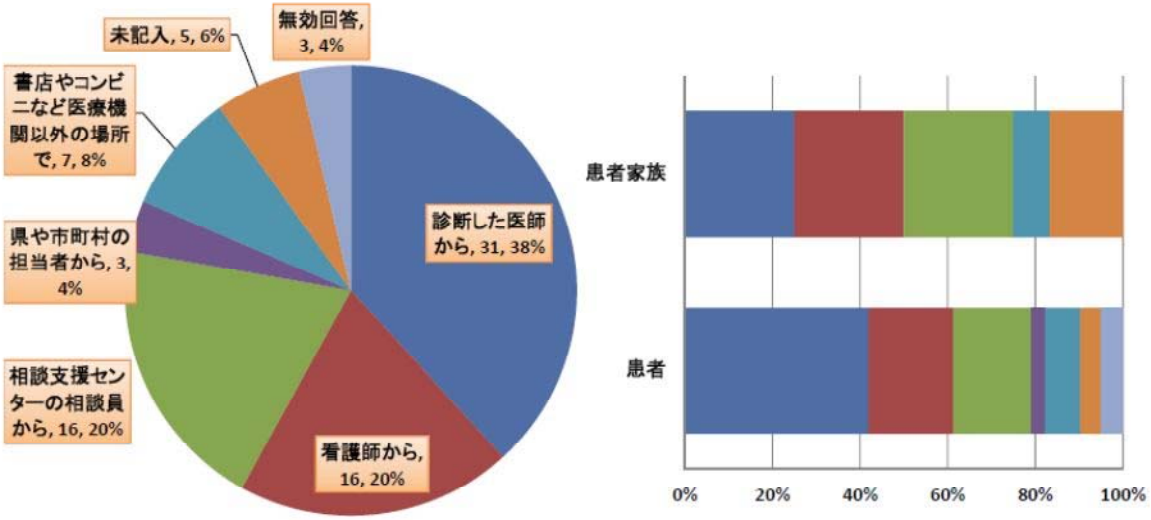
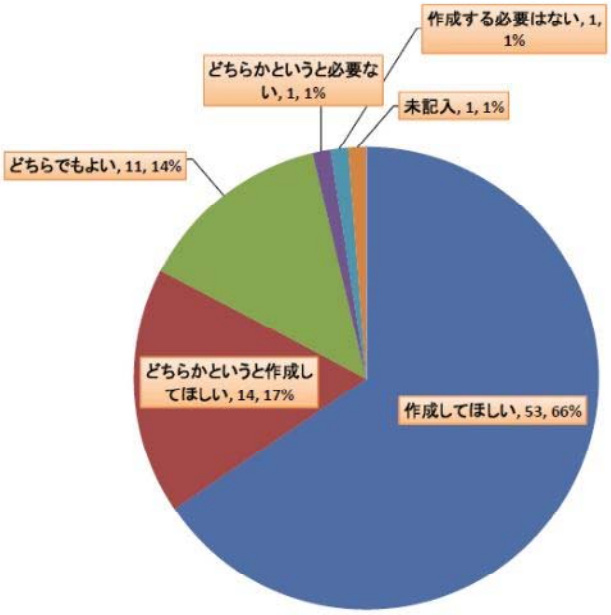
Q3　不安軽減につながったか？



Q4　内容が役に立ったか？



Q5　誰から受け取るのが良いか？



Q6　継続して作成してほしいか？